

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に対する単身世帯の対応行動と課題に関する調査へのご協力のお礼とご報告

拝啓 小寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は身に余るお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

さて、今年8月から9月にかけて、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）に対する単身世帯の対応行動と課題に関する調査」のアンケート調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からの多大なるご協力・ご尽力を賜りました結果、当初の見込み数を上回る回答をいただくことができました。厚くお礼申し上げます。

この度、アンケートの集計結果が出ましたので、簡単にご報告させていただきます。

敬具

令和7年1月15日

横浜市立大学 都市防災計画研究室 多田陽音

調査概要

- (1) 調査目的：南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を受けて、単身世帯が何に不安を感じ、どのような行動を起こしたのか、その実態を把握するため。
- (2) 調査方法：Microsoft formsによるアンケートフォームを作成し、オンライン上で知り合いや団体などに配布した。調査開始から3週間後に調査を締め切った。
- (3) 調査対象：一人暮らし（同居者がおらず1人で暮らしている）であること
- (4) 調査期間：令和6年8月23日～令和6年9月6日
- (5) 調査項目

① 基本属性

年代/1人暮らしか否か/居住している都道府県と市区町村名

② 南海トラフ臨時情報（巨大地震注意）について

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を知っているか/南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を最初に知った手段/南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）について話した人

③ 南海トラフ臨時情報（巨大地震注意）の発表前後の意識と行動について

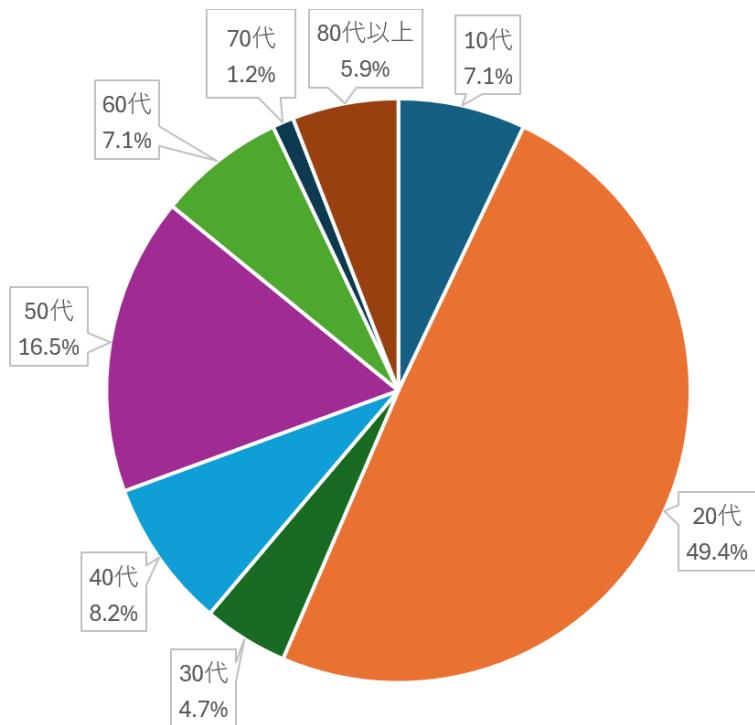
南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を知って不安に思ったこと/南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表前に行ったことがあること/南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を知り、行うべきだと思ったこと/南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を知り、実際に行ったこと

④ 追加調査の可否

- ・有効回答数：85

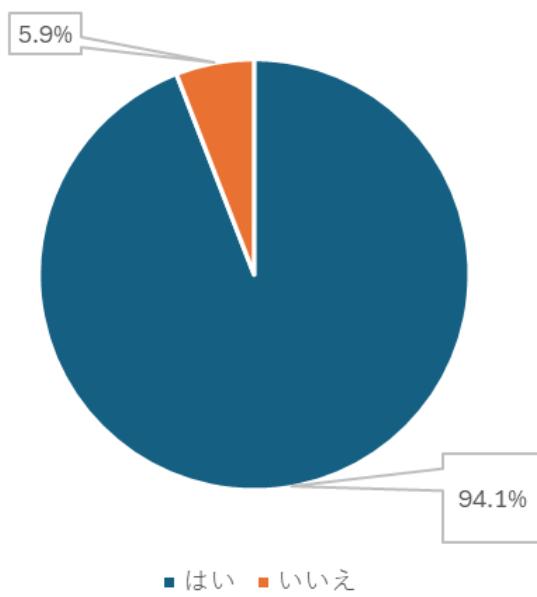
調査結果

・年代 n=85



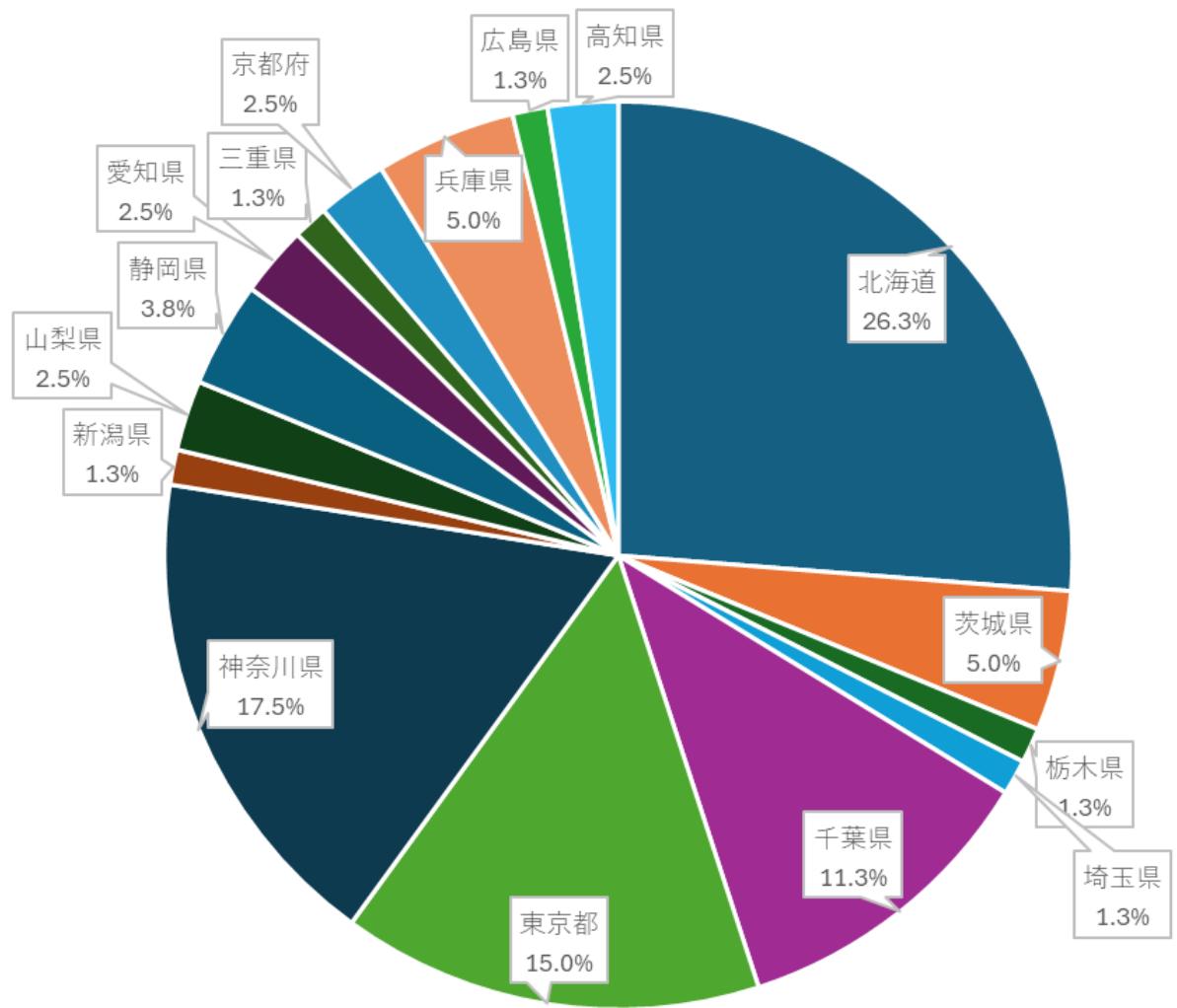
・あなたは一人暮らしをしていますか？(定義：同居者がおらず1人で暮らしていること)

n=85

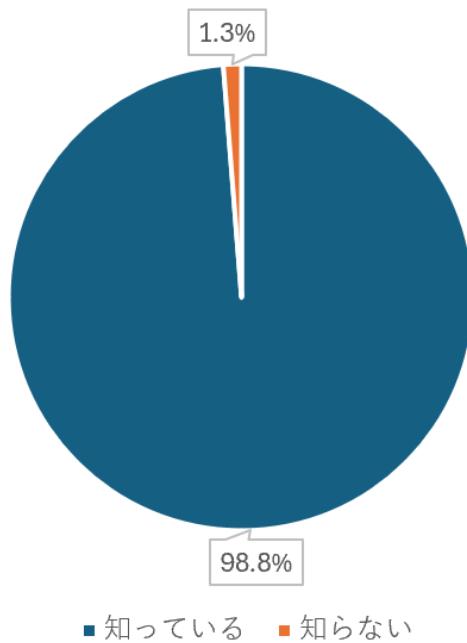


- あなたがお住いの都道府県と市区町村を教えてください。(例:東京都○区、○○県△市)

前問のあなたは一人暮らしをしていますか?に「はい」と答えた人が対象。都道府県のみの集計を掲載。n=80



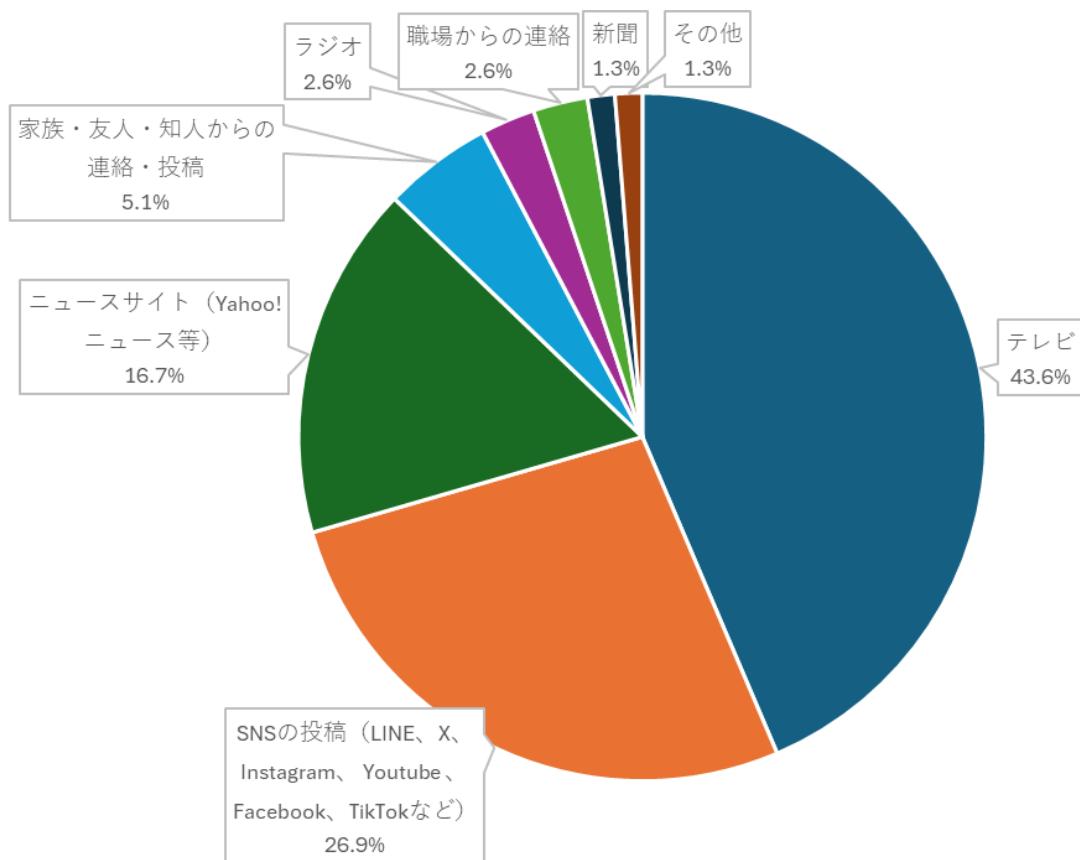
あなたは 2024 年 8 月 8 日～8 月 15 日に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されていたことを知っていますか。 あなたは一人暮らしをしていますか？に「はい」と答えた人が対象。 n=80



あなたが 2024 年 8 月 8 日～8 月 15 日に発表されていた 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を最初に知った手段は何ですか？

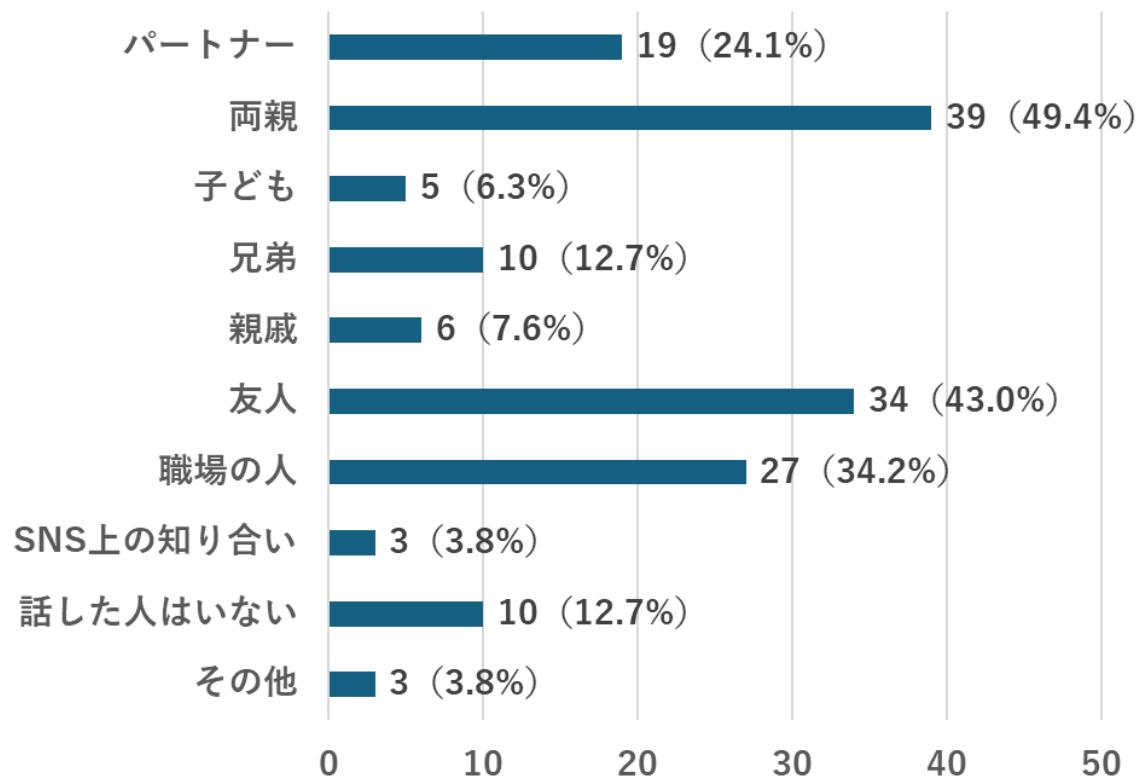
前述の質問で知っていると答えた 79 人。これ以降の設問は、この 79 人を対象とする。

n=78、無回答 1



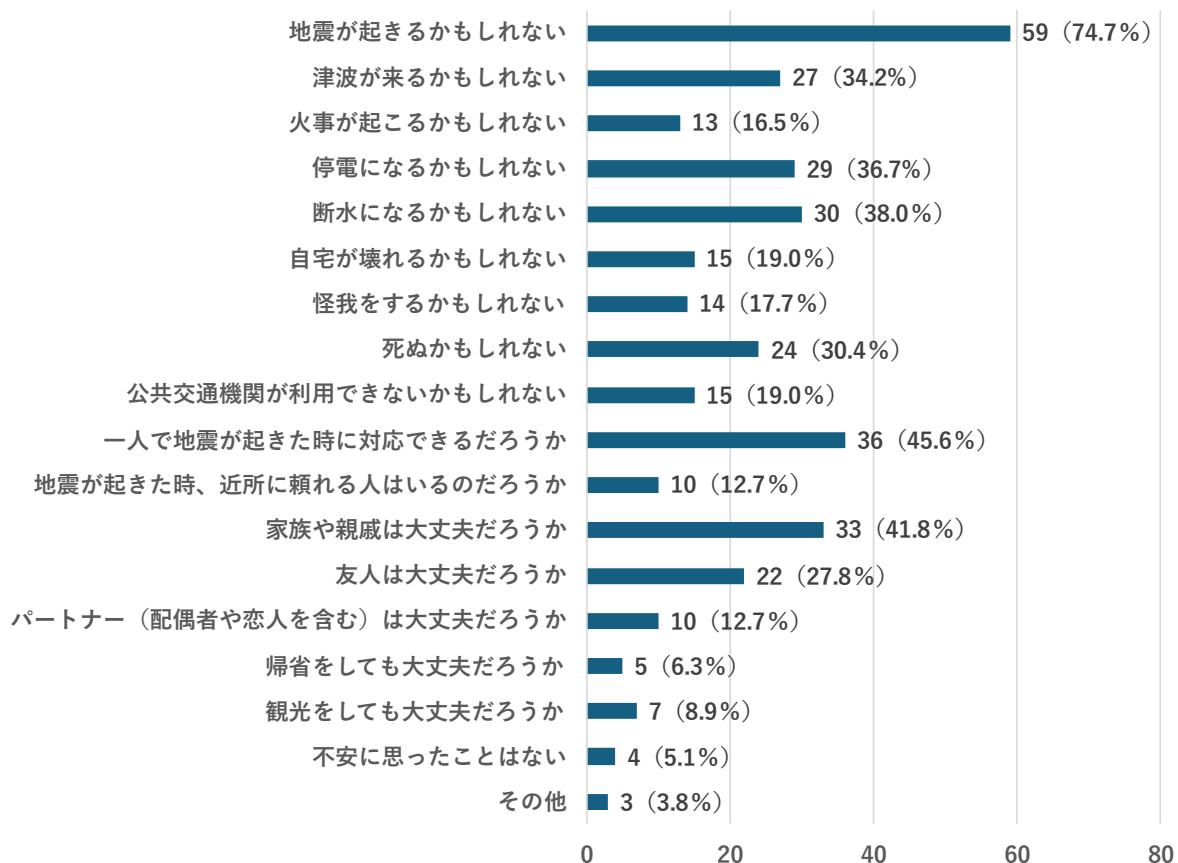
あなたが 2024 年 8 月 8 日～8 月 15 日に発表されていた 「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」について話した人は誰ですか。当てはまるものをすべて選択してください。

n=79



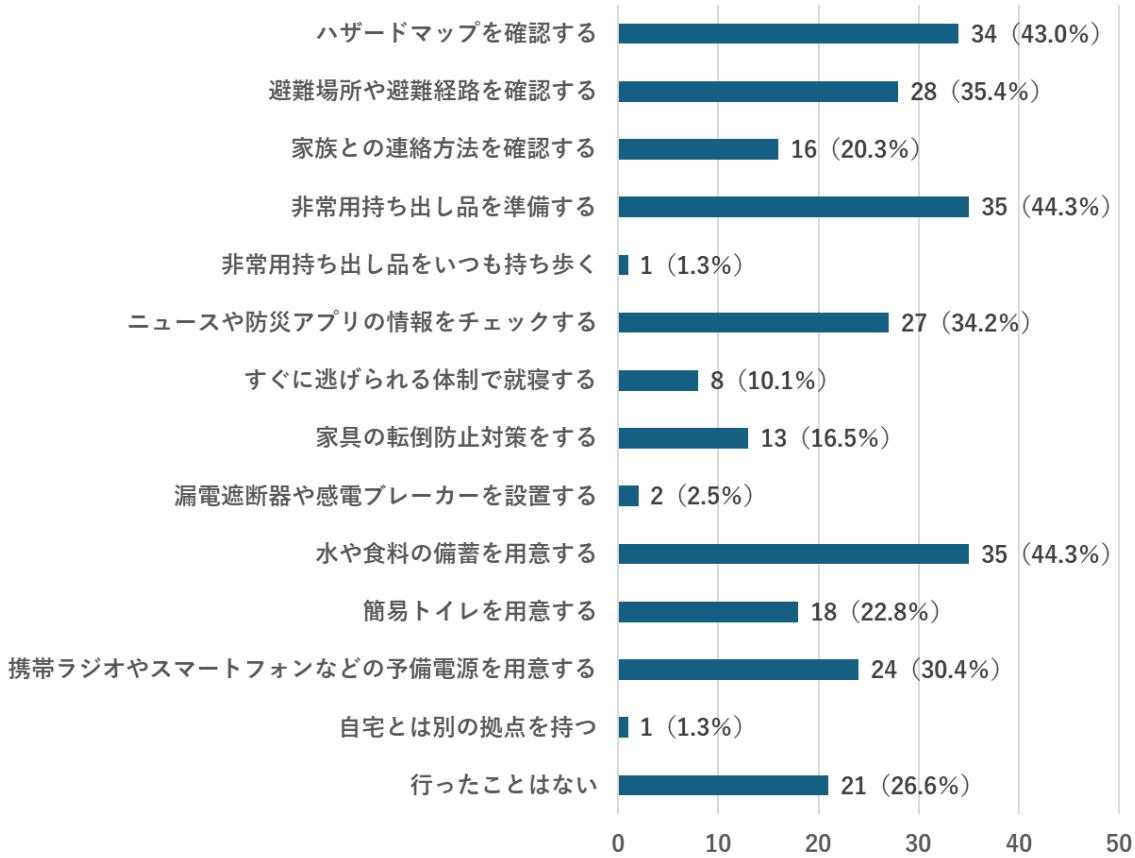
グラフに掲載している選択肢の順序は、アンケートフォームの順序と同様である。最も話されたのは「両親」であり、次いで「友人」、「職場の人」と続いている。話した人はいないと回答したのは、10 人であり、回答者の 12.7% であった。

2024年8月8日～8月15日に発表されていた「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を知って、あなたが不安に思ったことは何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。n=79



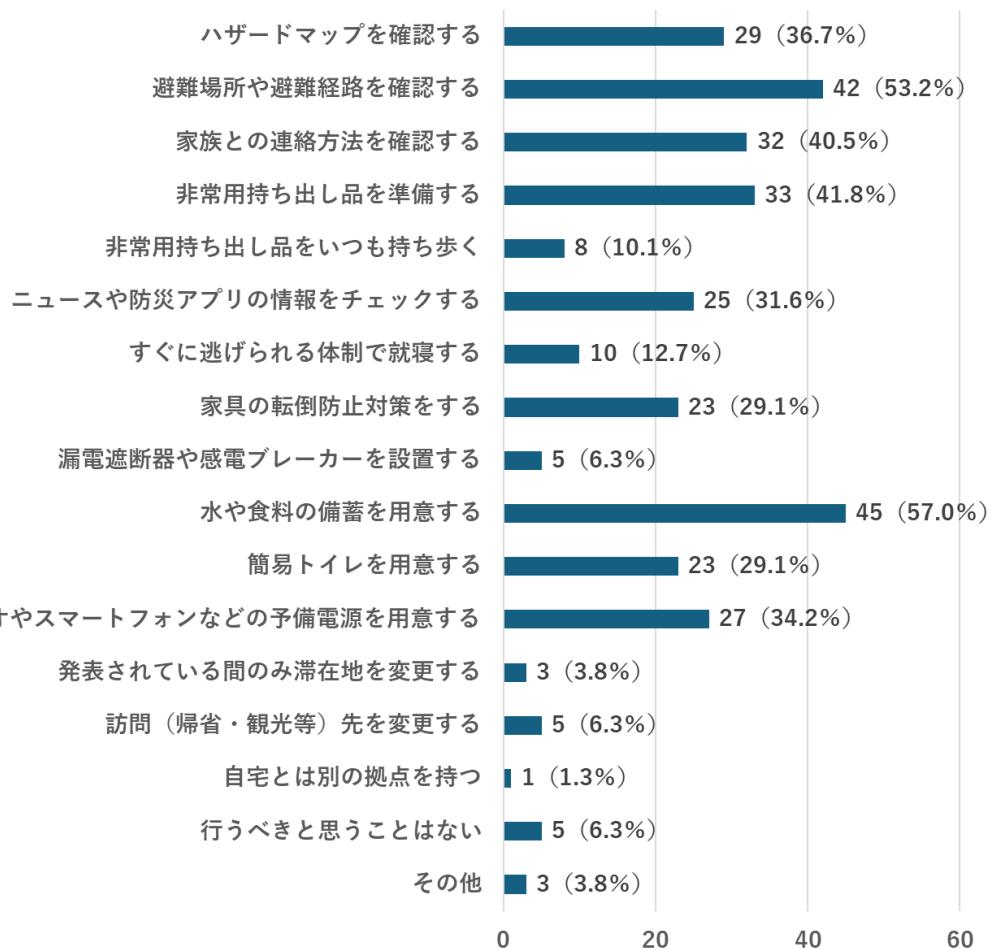
南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を知り、「地震が起きるかもしれない」と思った人は回答者の74.7%であった。地震に関連する不安として、「一人で地震が起きた時に対応できるだろうか」は、45.6%と2番目に高い割合にあり、同居人がいない単身世帯ならではの不安と言える。一方、「死ぬかもしれない」という不安を抱いた人は回答者の30.4%であることが分かった。

2024年8月8日以前にあなたが行ったことがあるものは何ですか。当てはまるものすべて選んでください。n=79



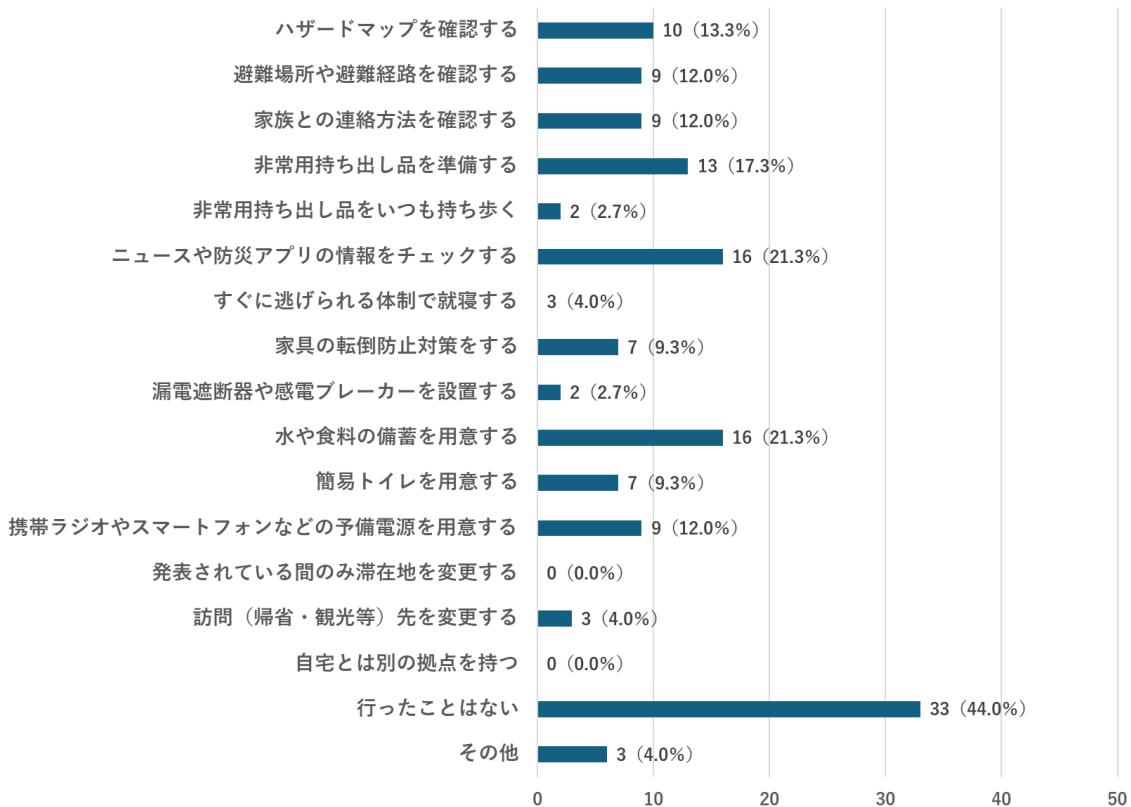
この設問では、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表される前に行ったことを伺った。回答者の40%を超えたのは「ハザードマップを確認する」「非常用持ち出し品を準備する」「水や食料の備蓄を準備する」であった。「行ったことはない」と回答したのは、回答者の26.6%であった。

2024年8月8日から発表されていた「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を知った後、あなたが行うべきだと思ったことは何ですか。 当てはまるものをすべて選んでください。 n=79



回答者の50%以上が回答したものは、「避難場所や避難経路を確認する」「水や食料の備蓄を用意する」であった。「非常用持ち出し品をいつも持ち歩く」「漏電遮断器や感電ブレーカーを設置する」などの備えを行うべきと回答する人もいた。

2024年8月8日から発表されていた「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を知った後、あなたが実際に行ったことは何ですか。 当てはまるものをすべて選んでください。 n=75 無回答4



実際に行ったことはないと回答したのは、回答者の44.0%に上った。実際に行われたことで多かったのは、「ニュースや防災アプリの情報をチェックする」や「水や食料の備蓄を用意する」であった。

すべての選択肢で、実際に行ったと回答された割合は、行うべきと回答された割合よりも低かった。このことから、回答者は「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」を知り、地震に対する備えを行う必要性は感じつつも、実行することには課題があることが分かった。